

## 令和6年度流域下水道及び公共下水道の予算に関する要望書

下水道は、浸水被害から住民の生命・財産を守り、快適な生活環境を創造するとともに、公共用水域の水質保全を図ることで、良好な水環境を創出する重要な都市基盤施設である。

大阪府内の下水道施設は、高度経済成長期以降に集中的に整備を進めたことから、老朽化施設が急激に増加し、対策の必要性が高まるなか、国において、令和9年度以降も污水管改築に係る国費支援を行うため、ウォーターPPP導入を交付要件化するとの方針が示されている。

また、近年、激甚化・頻発化している水災害に対し、「流域治水関連法」が施行されたことを踏まえ、今後も事前防災等の観点から集中豪雨による内水氾濫対策を推進するとともに、甚大な被害が想定されている南海トラフ巨大地震などに備えた耐震対策を推進する必要がある。

一方で、府内の下水道普及率が97パーセントを超えたとはいえ、未だ約26万人もの府民が下水道の便益を享受できておらず、一刻も早い下水道の整備が必要になっている。

さらに、我が国では地球温暖化対策の推進を図るため、2050年カーボンニュートラルに向け、2030年度までに温室効果ガスを50パーセント削減することを目標としており、下水道事業においても脱炭素対策が急務となっている。

大阪府及び府内市町村においては、施設の長寿命化や建設コスト縮減等に創意工夫を凝らしつつ、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を最大限活用し、着実に事業の進捗を図ってきたところである。

しかし、山積する諸課題への対策や物価高騰に伴う事業費の増大、今後の使用料収入の減少等、下水道の経営環境は益々厳しくなることが見込まれており、持続的に下水道事業を運営していくためには、継続的な国による支援が必要不可欠である。

引き続き、下水道サービスを継続的かつ安定的に提供していくため、次の事項について特段の措置が講じられるよう、強く要望する。

## 記

1. 令和6年度における社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金など下水道事業予算の確保に加え、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算を確保するとともに、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保されたい。  
【国土交通省、財務省】
2. 老朽化が進む下水道施設の改築・更新に係る国費支援について、現行の国庫補助制度を堅持するとともに、予算の重点配分、交付対象範囲の拡大等の支援措置の拡充を図られたい。  
【国土交通省、財務省】
3. 国費の交付要件となっている「ウォーターPPPの導入」について、自治体ごとに地域性や組織体制等、様々な課題があることを踏まえ、自治体規模等に応じた要件設定を行うなど、柔軟な制度設計となるように対応を図られたい。  
【国土交通省】
4. 脱炭素・汚泥肥料化等に向けた施設導入に係る財政支援・技術支援の充実を図られたい。  
【国土交通省、財務省】
5. 未普及地域の早期解消に向けた制度の延伸・充実、浸水対策の個別補助制度の充実、下水道総合地震対策事業の拡充を図られたい。  
【国土交通省、財務省】
6. 下水道に係る地方交付税の総額を確保するとともに、公害防止対策事業への財政措置の継続、元利償還金に対する地方交付税措置の充実、エネルギー価格高騰に対する財政支援などの充実を図られたい。  
【国土交通省、財務省、総務省】
7. 下水道に係る地方債について、耐用年数を踏まえた償還期限の更なる延長など貸付条件の緩和を図られたい。また、公的資金補償金免除繰上償還制度を再実施することとし、年利5%未満の残債も対象とされたい。  
【財務省、総務省】

令和5年11月7日

大阪府知事 吉村 洋文

猪名川流域下水道関係団体

豊中市長	長内 繁樹
池田市長	瀧澤 智子
箕面市長	上島 一彦
豊能町長	上浦 登

安威川流域下水道関係団体

豊中市長	長内 繁樹
吹田市長	後藤 圭二
高槻市長	濱田 剛史
茨木市長	福岡 洋一
摂津市長	森山 一正
箕面市長	上島 一彦

淀川右岸流域下水道関係団体

高槻市長	濱田 剛史
茨木市長	福岡 洋一
島本町長	山田 紘平

淀川左岸流域下水道関係団体

枚方市長	伏見 隆
交野市長	山本 景

寝屋川北部流域下水道関係団体

大阪市長	横山 英幸
守口市長	瀬野 憲一
門真市長	宮本 一孝
寝屋川市長	広瀬 慶輔
大東市長	東坂 浩一
枚方市長	伏見 隆
東大阪市長	野田 義和
四條畷市長	東 修平
交野市長	山本 景

寝屋川南部流域下水道関係団体

大阪市長	横山 英幸
八尾市長	大松 桂右
大東市長	東坂 浩一
柏原市長	富宅 正浩
藤井寺市長	岡田 一樹
東大阪市長	野田 義和

大和川下流流域下水道関係団体

大阪市長	横山 英幸
堺市長	永藤 英機
八尾市長	大松 桂右
富田林市長	吉村 善美
河内長野市長	島田 智明
松原市長	澤井 宏文
柏原市長	富宅 正浩
羽曳野市長	山入端 創
藤井寺市長	岡田 一樹
大阪狭山市長	古川 照人
河南町長	森田 昌吾
太子町長	田中 祐二
千早赤阪村長	南本 齋

南大阪湾岸流域下水道関係団体

堺市長	永藤 英機
岸和田市長	永野 耕平
泉大津市長	南出 賢一
貝塚市長	酒井 了
泉佐野市長	千代松 大耕
和泉市長	辻 宏康
高石市長	畑中 政昭
泉南市長	山本 優真
阪南市長	水野 謙二
忠岡町長	杉原 健士
熊取町長	藤原 敏司
田尻町長	栗山 美政
岬町長	田代 堯